

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.0

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	宍粟市新病院整備工事(病院棟)	階数	地上4F
建設地	兵庫県宍粟市山崎町中比地39番6他76筆	構造	S造
用途地域	指定なし地域、防火地域・指定なし	平均居住人員	1,670 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年11月 予定	評価の実施日	2025年4月1日
敷地面積	39,548 m ²	作成者	東園 浩文
建築面積	6,447 m ²	確認日	2025年4月25日
延床面積	16,793 m ²	確認者	福元晶三



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 87%
 ③上記+②以外の 87%
 ④上記+ 87%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 2.8)

音環境	3.2
温熱環境	2.0
光・視環境	2.7
空気質環境	3.8

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.1)

機能性	2.5
耐用性	3.6
対応性	3.6

Q3 室外環境 (敷地内) (Q3のスコア= 3.4)

生物環境	3.0
まちなみ	4.0
地域性・	3.0

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 2.9)

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システム効率化	2.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 3.2)

水資源	3.4
非再生材料の使用削減	3.2
汚染物質回避	3.3

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.2)

地球温暖化	3.5
地域環境	2.8
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。 ライフサイクルCO2排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。	特になし。
Q1 室内環境 開口部遮音性能:T-2以上。	Q2 サービス性能 宿泊部の天井高2.5m以上。 建築基準法に定められた50%増の耐震性を有する。
Q3 室外環境 (敷地内) 建物を周囲のまちなみや風景に調和させている	
LR1 エネルギー BPI _m =0.73。	LR2 資源・マテリアル LGS使用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。
	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO2排出率87% 光害対策ガイドラインと広告物照明の扱いの項目の過半を満たす。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される